

別添資料 質問項目と選択肢

本調査はインターネット調査である。従って、回答者は以下に示すような回答画面に従って回答を進めた。ただしここでは質問項目と選択肢を整理したものを、テキスト形式で紹介する。

1/5ページ

新鮮食品に関する情報提供についてのアンケート

この調査における新鮮食品とは、野菜や果物などの農産物、肉や卵などの畜産物、魚や貝などの水産物で加工していないものを指します

I あなたの新鮮食品についての意識や買い物等の習慣についてお尋ねします

Q1. 食品や料理についてのテレビ番組や新聞・雑誌等の記事をよく見るほうですか

- ①. よく見る
- ②. 時々見る
- ③. あまり見ない
- ④. 全く見ない

Q2. あなたは新鮮食品の買い物をしますか

- ①. よくする
- ②. 時々する
- ③. ほとんどしない
- ④. 全くしない

生鮮食品に関する情報提供についてのアンケート

この調査における生鮮食品とは、野菜や果物などの農産物、肉や卵などの畜産物、魚や貝などの水産物で加工していないもののことを指します。

I あなたの生鮮食品についての意識や買い物等の習慣についてお尋ねします

Q 1 . 食品や料理についてのテレビ番組や新聞・雑誌等の記事をよく見るほうですか

- 1 . よく見る
- 2 . 時々見る
- 3 . あまり見ない
- 4 . 全く見ない

Q 2 . あなたは生鮮食品の買い物をしますか

- 1 . よくする
- 2 . 時々する
- 3 . ほとんどしない
- 4 . 全くしない

Q 3 は、Q 2 で「1.よくする」「2.時々する」「3.ほとんどしない」とお答えになった方にお聞きします

Q 3 . 生鮮食品の買い物をするとき、あなたは、食品の表示（包装・ラベル・店頭掲示等に記載された情報）をどの程度見ますか

- 1 . よく見る
- 2 . 時々見る
- 3 . あまり見ない
- 4 . ほとんど見ない

全員の方にお聞きします

Q 4 . あなたは、自宅でどの程度料理をしますか

- 1 . ほぼ毎日
- 2 . 時々する
- 3 . たまにする（週1回以下）
- 4 . 全くしない

Q 6 は、Q 5 の(a)~(k)のいずれかで「問い合わせたとき分かればよい」とお答えになった方にお聞きします

Q 6 . Q 5 で「問い合わせたとき分かればよい」とした情報についてお尋ねします。
問い合わせる方法として、どのような方法を望みますか（複数回答可）

- 1 . 店頭で店員に尋ねる
- 2 . 商品に表記された電話番号に電話して尋ねる
- 3 . 店頭で設置した専用端末で検索する
- 4 . 自分の携帯で検索する
- 5 . 自分の PC で検索する
- 6 . その他 （ ）

全員の方にお聞きします

III 生産履歴情報についてお尋ねします

国産牛肉については、2004 年 12 月から消費者へ販売する精肉に個体識別番号を表示することが義務付けられました。

これにより、消費者は、購入した商品に表示されている個体識別番号をキーとして、パソコンや携帯電話で牛の生産履歴を確認することができるようになりました。

Q 7 . あなたは、商品に表示された個体識別番号により、牛の生産履歴を調べたことがありますか

- 1 . 常に調べている
- 2 . 何回かある
- 3 . 一度だけある
- 4 . ない

Q 7SQ1 は、Q 7 で「ない」と答えた方にお聞きします

Q 7SQ1 . 調べたことがない理由は何ですか。次のうち、最も当てはまるものをお選びください

- 1 . 興味がないから
- 2 . そのような仕組みがあることを知らなかったから
- 3 . そのような仕組みさえあれば安心であるから
- 4 . 国産牛肉はあまり買わないから
- 5 . その他 （具体的に：）

Q7SQ2～Q7SQ4は、Q7で「1.常に調べている」「2.何回かある」「3.一度だけある」と答えた方にお聞きします

Q7SQ2.それはどのような方法でしたか(複数回答可)

1. 店頭が表示
2. 店頭で店員さんに
3. 店頭の情報端末
4. 自宅のPC
5. 携帯電話
6. その他

Q7SQ3.調べた動機は何ですか

1. 安全性を確かめたかったから
2. 産地・銘柄等表示の信憑性を確かめたかったから
3. 詳しい情報を得ることで牛肉の生産履歴について理解を深めたかったら
4. 一度試してみたかったから
5. その他 (具体的に:)

Q7SQ4.得た情報を見て、あなたが感じたこととして、当てはまるものすべてを選択してください(複数回答可)

1. 安全性への信頼が高まった
2. 産地・銘柄等の表示への信頼が高まった
3. 牛肉生産に対する理解が深まった
4. 開示された内容が難しすぎる
5. 開示された情報が少なすぎる
6. 検索するのは面倒だ
7. その他 (具体的に:)
8. あてはまるものはない

全員の方にお聞きします

Q8.国産牛肉以外の生鮮食品について、インターネットや店頭端末などから問い合わせた生産履歴を調べた経験はありますか

1. ある
2. ない

Q 8 SQ は、Q 8 で「ある」と答えた方にお聞きします

Q 8 SQ .その品目は何ですか(複数回答可)

- | | | |
|------------------|----------------|---------|
| 1. 野菜 | 2. 果物 | 3. きのこと |
| 4. 輸入牛肉 | 5. 豚肉 | 6. 鶏肉 |
| 7. 鶏卵 | 8. 魚介類(養殖魚を除く) | 9. 養殖魚 |
| 10. その他の生鮮食品 () | | |

全員の方にお聞きします

Q 9 . 国産牛肉以外に、自分で生産履歴を調べることができたらよいと思う食品はありますか

1. ある 2. ない

Q 9 SQ は、Q 9 で「ある」と答えた方にお聞きします

Q 9 SQ . その品目は何ですか(複数回答可)

- | | | |
|------------------|----------------|---------|
| 1. 野菜 | 2. 果物 | 3. きのこと |
| 4. 輸入牛肉 | 5. 豚肉 | 6. 鶏肉 |
| 7. 鶏卵 | 8. 魚介類(養殖魚を除く) | 9. 養殖魚 |
| 10. その他の生鮮食品 () | | |

全員の方にお聞きします

インターネットやコンピュータ・携帯電話などの情報通信技術の活用により、将来、生鮮食品についての詳しい情報(生産者名、出荷日、生産方法など)を、さまざまな場面で得られるようになる可能性があります。

Q 10 . あなたは、以下のような場面で詳しい情報を得たいと思いますか。思う場面をいくつでもお選びください(複数回答可)

1. お店で商品を選択するとき
2. お店で通常の商品とは違った特徴のある商品を見かけたとき
3. 購入した食品を自宅に持ち帰って冷蔵庫等に保管するとき
4. 食事のメニューのヒントが欲しいとき
5. 料理をしているとき
6. 食事をしていて、おいしいと感じたとき
7. 子どもに食べ物大切さを教えたいとき
8. その食品についての事故や事件が発生したとき
9. 食事のあとで体調の不良(腹が痛いなど)を感じたとき
10. その他 ()
11. 知りたいと思うときはない

IV 生鮮食品の製品回収についてお聞きします

消費者に安全な食品を提供するため、万一問題のある製品を出荷してしまった場合には、しばしば製品回収が行われます。

一方、回収にはコストがかかります。回収の方法によっては大きなコストが発生し、商品価格が高くなり、結果的に消費者にも不利益を与える可能性があります。

Q11. ある生産者団体（農協等）において、すでに出荷した農作物のうち、一部の生産者の農薬使用回数が、法律の基準をやや超えていたことが分かったと仮定します。ただし同時に、その他の生産者にはそのような問題がないことが判明したとします。

この場合、生産者団体はどう対処すべきだと思いますか

1. 生産者団体の出荷物すべてを回収する。
2. その生産者の出荷物だけを回収する。

Q12. ある精肉のパッケージセンター（小分け・包装業者）において、ある日ラベル印刷機の調子が悪かったために、すでに出荷した商品の一部に、産地表示が印刷されていないものが含まれていることが判明したと仮定します。

この場合、パッケージセンターはどう対処すべきだと思いますか

1. その日出荷した商品すべてを回収する。
2. 産地表示が欠落した商品のみを回収する。
3. 小売店に産地表示ラベルを提供し、貼付してもらう。回収はしない。

V あなたご自身やご家族についてお尋ねします

Q13. あなたは、農作業など生鮮食品の生産を経験したことがありますか

1. 継続的に経験したことがある
2. 一回から数回、経験したことがある
3. ない

Q14. あなたは、インターネットをどの程度使用していますか

1. よく使いこなしている
2. ある程度使いこなしている
3. あまり使いこなしていない

